

地域枠・地域の医師確保に関する全国調査(2021年度版)

全日本医学生自治会連合(医学連) 第38期中央執行委員会

本調査で得られた医学生の声は文部科学省・厚生労働省との懇談や、日本医学教育学会での報告、メディアによって国や医学界に届けられます。本調査は匿名調査であるため個人が特定されることはありませんし、回答により不利益を被ることもありません。

【アンケート所要時間：5～10分】

地域枠とは、医師数の減少と地域間での医師偏在に対し、医師養成課程を通じた医師確保対策として、医学部入学者または在学者に設定された選抜枠です。大学によっては、奨学金貸与に伴い、その返済の際に特定地域での一定期間の医療従事義務などの条件が付く地域枠制度もあります。

()大学()年 性別(男・女・) 出身地()都・道・府・県)

1. 地域枠制度という制度があることを知っていますか。(知っている/知らない)
2. あなたの思う地域医療のイメージはどのようなものですか。
3. あなたの出身地域(地元)について、以下の区分から当てはまるものを選んでください。(例をおおよその目安として回答してください)
 - A) 大都市(人口100万人以上、東京都市圏、京阪神都市圏、政令指定市周辺など)
 - B) 地方都市(人口20万人以上、中核都市など 例として旭川市、松本市、高知市など)
 - C) 小都市(人口5万人以上20万人未満、上記を除く地方都市)
 - D) 過疎地域(上記に当てはまらない地域、市街から離れた地域、離島など)

4-1. あなたは将来、どのように医療に関わることを考えていますか。生涯の中で少しでも関わる可能性のあるものとして、<各項目>から当てはまるものを選んでください。(複数選択可)
※現時点で考えているもので構いません。

<地域>

- A) 大都市(人口100万人以上、東京都市圏、京阪神都市圏、政令指定市周辺など)
- B) 地方都市(人口20万人以上、県庁所在地や中核都市、例として旭川市、高知市など)
- C) 小都市(人口5万人以上20万人未満、上記を除く地方都市)
- D) 過疎地域(上記に当てはまらない地域、市街から離れた地域、離島など)
- E) 海外

<立場>

- A) 臨床医として働く
- B) 基礎研究分野で働く
- C) 医系技官など行政で働く
- D) 医学教育分野で働く
- E) 医師以外の道

<勤務形態>

- A) 勤務医(病院、診療所など)
- B) 開業医
- C) その他

4-2. 設問4-1で回答したことについて、どのようなキャリアプランを考えているか、具体的に書ける範囲で記述してください。

例)

- ・30歳までには結婚、出産。3年くらい育休を取ってから、子供が大きくなるまで時短で働きたい。
- ・大学病院で研修後に基礎研究に向かうか臨床で働くかを決断する。基礎研究の場合は留学等も視野に入れたい。〇〇科が気になっており臨床に残るとしたら大学病院で研究を続けたい。
- ・市中病院で初期/専門研修を経て総合診療医になり、外来・在宅医療などを経験する。その後、へき地などにある診療所で地域住民と触れ合う医療を実践すると同時に、大学病院で学ぶ期間も設け、学術的な経験を還元したい。

地域医療には厳密な定義はありませんが、次のようなものだと考え以下の質問に回答してください。

地域医療とは、へき地などの特定の地域で行う医療を指す言葉ではなく、「地域住民が抱える様々な健康上の不安や悩みをしっかりと受け止め、適切に対応するとともに、広く住民の生活にも心を配り、安心して暮らすことができるよう、見守り、支える医療活動」のことです。

5-1. あなたにとって在学中に地域医療を学ぶモチベーションとなるものはなんですか。以下の選択肢の中からあなたが重視するものを3つ選び、順位を付けて回答してください。

- A) 同学年との交流
- B) 他学年との交流
- C) 他学部との交流
- D) 地域住民との交流
- E) 地域で働く医師との交流
- F) 多職種(医療系)との交流
- G) 地域での実習
- H) 地域の魅力を学習する機会
- I) 地域の課題解決のための取り組み
- J) その他()

回答欄 (重視する順位)

1	
2	
3	

5-2. あなたが将来医師として働く際、重視するものはなんですか。以下の選択肢の中から最も当てはまるものを3つ選び、順位を付けて回答してください。

- A) 充実した研修体制
- B) 社会福祉制度の充実(産休、育休など)
- C) 学会・研修への参加
- D) 周辺的生活環境(食事、買い物、インフラ、娯楽など)
- E) 生活環境に対する補助(保育施設、教育施設、住宅補助など)
- F) 希望する診療科の充実/専門医取得
- G) 職場での良好な人間関係
- H) 労働環境に対する優遇
- I) 大学などからの指示(特定地域での従事義務など)が課されない
- J) 十分な給料
- K) その他()

回答欄 (重視する順位)

1	
2	
3	

6-1. あなたは地域枠学生ですか。 (はい/いいえ)

6-2. あなたは地域枠制度の利用を検討したことがありますか。 (はい/いいえ)

以下の設問7 は、地域枠学生の方、地域枠制度の利用を検討したことのある方への質問です。

7-1. なぜ地域枠制度を利用・検討しましたか。その理由を教えてください。

7-2. 地域枠制度を利用する際、または、地域枠制度の利用を検討する際に、地域枠制度に関して、下のそれぞれからの説明はありましたか。また、その説明は十分であったか、適切であったか(回数、内容など)当てはまるものをそれぞれ説明者ごとに選んでください。

大学からの説明 (あった/なかった) (十分/不十分) (適切/不適切)

高校からの説明 (あった/なかった) (十分/不十分) (適切/不適切)

都道府県からの説明 (あった/なかった) (十分/不十分) (適切/不適切)

7-3. 地域枠制度を利用・検討した際に、地域枠制度に関してどのような説明がありましたか。また、どのような説明があればよかったですか。ご自由にお書きください。

7-4. 入学する前に説明された情報と、入学後に説明された(または知った)情報で、違うと感じた点があれば、具体的に記述してください。

以下の設問8～10 は、設問6-1において「地域枠学生である」と答えた方への質問です。

あなたが受験した地域枠の制度について、当てはまるものを選んでください。

8-1. 選抜方式 (推薦・A0入試/一般入試/編入学入試)

8-2. 出身地による応募の制限 (ある/ない/わからない)

8-3. 募集要項に記載されていた卒後進路制限の要件

(大学の指示に従う/自治体の指示に従う/地域医療(一定期間の県内診療など)への貢献を確約する/地域医療(一定期間の県内診療など)へ貢献する意思を持つ/制限なし/わからない/その他)

8-4. 設問8-3 で「大学の指示に従う」と答えた方への質問です。それはどのような指示ですか。

8-5. 入試応募時点で奨学金の受給の確約 (ある/ない/わからない)

8-6. 設問8-5 で「ない」と答えた方への質問です。

現在、あなたは奨学金を受給していますか?(している/していない)

9-1. 地域枠限定のカリキュラムやイベントはありますか。当てはまるものを全て選んでください。※コロナ禍を理由として実施されなかったものの、本来予定されていた企画も選択してください。

- A) 実習
- B) 学習会
- C) 講演会
- D) 面談
- E) 交流会
- F) 地域枠医師との懇談
- G) その他()
- H) そのようなカリキュラムやイベントはない

9-2. 設問9-1 で選択したものの満足度を5段階のうち当てはまるものを選んでください。

(満足 5・4・3・2・1 不満)

9-3. 地域枠や将来について気軽に相談できる窓口はありますか。 (ある/ない)

9-4. 設問9-3 で「ある」と答えた方に質問です。その窓口は利用しやすいですか。5段階のうち当てはまるものを選んでください。(利用しやすい 5・4・3・2・1 利用しにくい)

9-5. 設問9-1～設問9-4 について、その内容・理由を教えてください。

10-1. 地域枠を利用して医学部に入学したことについて、また、地域枠学生として在学している今現在の状況や将来のことについて、どう感じていますか。5段階のうち当てはまるものを選んでください。 (満足 5・4・3・2・1 不満)

10-2. その内容・理由を教えてください。

・ 満足な点(例：地域枠として奨学金をもらえて医学を学べるから満足。地域医療について学べるので満足。今までお世話になってきた地域医療に貢献できるから満足。など)

・ 不満な点(例：入学後の地域枠に関する説明や講習、奨学金などといったサポートが十分に受けられていないので不満。入学前と入学後で地域枠の制度が変わったので不満。技術・技能修練やライフイベントなどに関する制限があるので不満。など)

ご協力ありがとうございました。上記で回答していただいたことに関して、医学連から後日お尋ねしてもよろしければ、連絡先(メールアドレス・電話など)を教えてください。

※記入していただいた個人情報については厳重に管理し、アンケート結果の発表などに際しては公開しません。また許可なく第三者に提供することはありません。

<自由記述欄>